

平成25年度 教育委員会 第16回定例会 議案

1 日 時 平成25年11月25日（月） 13時

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

（1）開 会

（2）議 事

第34号議案 静岡県立特別支援学校学則の一部を改正する規則 …… 1

（3）報告事項

（4）閉 会

第 34 号議案

静岡県立特別支援学校学則の一部を改正する規則

静岡県立特別支援学校学則の一部を改正する規則を別紙のとおり制定する。

平成 25 年 11 月 25 日提出

静岡県教育委員会教育長

静岡県立特別支援学校学則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成25年11月 日

静岡県教育委員会委員長 加藤 文夫

静岡県教育委員会規則第 号

静岡県立特別支援学校学則の一部を改正する規則

静岡県立特別支援学校学則（平成19年静岡県教育委員会規則第8号）の一部を次のように改正する。

別表第1を次のように改める。

別表第1（第5条関係）

名称	対象	位置	部	学科	高等部生徒定員			
					第1学年	第2学年	第3学年	計
静岡県立沼津視覚特別支援学校	視覚障害	沼津市米山町6-20	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立静岡視覚特別支援学校	視覚障害	静岡市駿河区曲金六丁目1-5	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立浜松視覚特別支援学校	視覚障害	浜松市中区葵西五丁目9-1	幼稚部 小学部 中学部 高等部	普通 保健医療	8 16	8 16	8 16	24 48
静岡県立沼津聴覚特別支援学校	聴覚障害	沼津市泉町4-1	幼稚部 小学部 中学部 高等部	生産応用 特進技能	8 8	8 8	8 8	24 24
静岡県立静岡聴覚特別支援学校	聴覚障害	静岡市駿河区中村町251	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立浜松聴覚特別支援学校	聴覚障害	浜松市中区幸三丁目25-1	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立東部特別支援学校	肢体不自由	伊豆の国市寺家235	小学部 中学部 高等部	普通	21	18	24	63
伊東分校	知的障害	伊東市幸町1-5	小学部 中学部					
伊豆高原分校	知的障害	伊東市八幡野1120	高等部	普通	24	15	9	48
伊豆下田分校	知的障害	下田市五丁目3-1	小学部 中学部					
伊豆松崎分校	知的障害	賀茂郡松崎町桜田188	高等部	普通	12	9	12	33

川奈分校	病 弱	伊東市川奈510-7	小学部 中学部						
静岡県立御殿場 特別支援学校	知的障害	御 殿 場 市 神 山 1553-3	小学部 中学部 高等部	普 通	24	24	33	81	
静岡県立沼津 特別支援学校	知的障害	沼津市大塚823-1	小学部 中学部 高等部	普 通	48	48	48	144	
伊豆田方分校	知的障害	田方郡函南町塚本 961	高等部	普 通	9	9	18	36	
愛鷹分校	知的障害	沼津市岡一色875	高等部	普 通	18	18		36	
静岡県立富士 特別支援学校	知的障害	富士市大淵3773-1	小学部 中学部 高等部	普 通	33	48	39	120	
富士宮分校	知的障害	富 士 宮 市 宮 北 町 233	高等部	普 通	27	27	27	81	
静岡県立清水 特別支援学校	知的障害	静岡市清水区八坂 東一丁目16-1	小学部 中学部 高等部	普 通	30	30	39	99	
静岡県立静岡南部 特別支援学校	肢体不自 由	静岡市駿河区曲金 五丁目3-30	小学部 中学部						
静岡県立静岡北 特別支援学校	知的障害	静 岡 市 葵 区 漆 山 796	小学部 中学部 高等部	普 通	57	48	48	153	
南の丘分校	知的障害	静岡市駿河区有東 三丁目 4 -17	高等部	普 通	18	18	18	54	
静岡県立中央 特別支援学校	肢体不自 由	静 岡 市 葵 区 漆 山 777	小学部 中学部 高等部	普 通	30	33	33	96	
静岡県立藤枝 特別支援学校	知的障害	藤枝市前島2281-1	小学部 中学部 高等部	普 通	54	45	45	144	
焼津分校	知的障害	焼津市焼津五丁目 5-2	高等部	普 通	18	18	9	45	
静岡県立袋井 特別支援学校	知的障害	袋井市高尾2753-1	小学部 中学部 高等部	普 通	45	48	39	132	
御前崎分校	知的障害	御 前 崎 市 池 新 田 2907-1	高等部	普 通	18	18	18	54	
磐田見付分校	知的障害	磐田市見付2031-2	高等部	普 通	18	18	18	54	
静岡県立浜北 特別支援学校	知的障害	浜松市浜北区中瀬 1621	小学部 中学部 高等部	普 通	42	33	39	114	
静岡県立天竜 特別支援学校	病 弱	浜松市天竜区渡ヶ 島201-2	小学部 中学部						

			高等部	普通	18	18	21	57
静岡県立浜松 特別支援学校	知的障害	浜松市南区江之島 町1266-2	小学部					
			中学部					
	高等部	普通	48	48	39	135		
磐田分校	知的障害	磐田市西貝塚 3577-1	小学部					
			中学部					
城北分校	知的障害	浜松市中区住吉五 丁目16-1	高等部	普通	18	18	18	54
静岡県立西部 特別支援学校	肢体不自 由	浜松市北区根洗町 130	小学部					
			中学部					
			高等部	普通	21	24	15	60
静岡県立浜名 特別支援学校	知的障害	湖西市新居町浜名 1855-71	小学部					
			中学部					
			高等部	普通	15	21	24	60

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

< 第 34 号議案 概要 >

静岡県立特別支援学校学則の一部を改正する規則

1 改正理由

- (1) 県立特別支援学校高等部 1 年生の定員の増減に伴い、所要の改正を行うこととした。(別表第 1 関係)
- (2) 県立特別支援学校高等部の学年進行に伴い、各学年定員の改正を行うこととした。(別表第 1 関係)

2 改正の概要

(1) 1 学年の定員の増減に伴う改正

県立東部特別支援学校	県立東部特別支援学校伊豆高原分校
県立東部特別支援学校伊豆松崎分校	県立富士特別支援学校
県立静岡北特別支援学校	県立中央特別支援学校
県立藤枝特別支援学校	県立袋井特別支援学校
県立浜北特別支援学校	県立西部特別支援学校
県立浜名特別支援学校	

(2) 学年進行に伴う改正

県立東部特別支援学校	県立東部特別支援学校伊豆高原分校
県立東部特別支援学校伊豆松崎分校	県立御殿場特別支援学校
県立沼津特別支援学校	県立沼津特別支援学校伊豆田方分校
県立沼津特別支援学校愛鷹分校	県立富士特別支援学校
県立清水特別支援学校	県立静岡北特別支援学校
県立藤枝特別支援学校焼津分校	県立袋井特別支援学校
県立浜北特別支援学校	県立天竜特別支援学校
県立浜松特別支援学校	県立西部特別支援学校
県立浜名特別支援学校	

3 施行期日

平成 26 年 4 月 1 日

新 旧 对 照 表

新 旧 対

規則名 静岡県立特別支援学校学則（平成19年静岡県教育委員会規則第8号）

改 正 前

別表第1（第5条関係）

名称	対象	位置	部	学科	高等部生徒定員			
					第1 学年	第2 学年	第3 学年	計
静岡県立沼津 視覚特別支援 学校	視覚障害	沼津市米山町6 -20	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立静岡 視覚特別支援 学校	視覚障害	静岡市駿河区曲 金六丁目1-5	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立浜松 視覚特別支援 学校	視覚障害	浜松市中区葵西 五丁目9-1	幼稚部 小学部 中学部 高等部	普 通 保健医療	8 16	8 16	8 16	24 48
静岡県立沼津 聴覚特別支援 学校	聴覚障害	沼津市泉町4-1	幼稚部 小学部 中学部 高等部	生産応用 特進技能	8 8	8 8	8 8	24 24
静岡県立静岡 聴覚特別支援 学校	聴覚障害	静岡市駿河区中 村町251	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立浜松 聴覚特別支援 学校	聴覚障害	浜松市中区幸三 丁目25-1	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立東部 特別支援学校	肢体不自由	伊豆の国市寺家 235	小学部 中学部 高等部	普 通	18	24	18	60
伊東分校	知的障害	伊東市幸町1-5	小学部 中学部					
伊豆高原分校	知的障害	伊東市八幡野 1120	高等部	普 通	15	9	24	48
伊豆下田分校	知的障害	下田市五丁目3 -1	小学部 中学部					
伊豆松崎分校	知的障害	賀茂郡松崎町桜 田188	高等部	普 通	9	12	12	33
川奈分校	病弱	伊東市川奈510 -7	小学部 中学部					

照 表

改 正 後

別表第1（第5条関係）

名称	対象	位置	部	学科	高等部生徒定員			
					第1 学年	第2 学年	第3 学年	計
静岡県立沼津 視覚特別支援 学校	視覚障害	沼津市米山町6 -20	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立静岡 視覚特別支援 学校	視覚障害	静岡市駿河区曲 金六丁目1-5	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立浜松 視覚特別支援 学校	視覚障害	浜松市中区葵西 五丁目9-1	幼稚部 小学部 中学部 高等部	普 通 保健医療	8 16	8 16	8 16	24 48
静岡県立沼津 聴覚特別支援 学校	聴覚障害	沼津市泉町4-1	幼稚部 小学部 中学部 高等部	生産応用 特進技能	8 8	8 8	8 8	24 24
静岡県立静岡 聴覚特別支援 学校	聴覚障害	静岡市駿河区中 村町251	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立浜松 聴覚特別支援 学校	聴覚障害	浜松市中区幸三 丁目25-1	幼稚部 小学部 中学部					
静岡県立東部 特別支援学校	肢体不自由	伊豆の国市寺家 235	小学部 中学部 高等部	普 通	21	18	24	63
伊東分校	知的障害	伊東市幸町1-5	小学部 中学部					
伊豆高原分校	知的障害	伊東市八幡野 1120	高等部	普 通	24	15	9	48
伊豆下田分校	知的障害	下田市五丁目3 -1	小学部 中学部					
伊豆松崎分校	知的障害	賀茂郡松崎町桜 田188	高等部	普 通	12	9	12	33
川奈分校	病弱	伊東市川奈510 -7	小学部 中学部					

新 旧 対

規則名 静岡県立特別支援学校学則（平成19年静岡県教育委員会規則第8号）

改 正 前

静岡県立御殿場特別支援学校	知的障害	御殿場市神山1553-3	小学部 中学部 高等部	普通	24	33	24	81
静岡県立沼津特別支援学校 伊豆田方分校 愛鷹分校	知的障害	沼津市大塚823-1	小学部 中学部 高等部	普通	48	48	39	135
	知的障害	田方郡函南町塚本961	高等部	普通	9	18	9	36
	知的障害	沼津市岡一色875	高等部	普通	18			18
静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校	知的障害	富士市大淵3773-1	小学部 中学部 高等部	普通	48	39	36	123
	知的障害	富士宮市宮北町233	高等部	普通	27	27	27	81
静岡県立清水特別支援学校	知的障害	静岡市清水区八坂東一丁目16-1	小学部 中学部 高等部	普通	30	39	30	99
静岡県立静岡南部特別支援学校	肢体不自由	静岡市駿河区曲金五丁目3-30	小学部 中学部					
静岡県立静岡北特別支援学校 南の丘分校	知的障害	静岡市葵区漆山796	小学部 中学部 高等部	普通	48	48	39	135
	知的障害	静岡市駿河区有東三丁目4-17	高等部	普通	18	18	18	54
静岡県立中央特別支援学校	肢体不自由	静岡市葵区漆山777	小学部 中学部 高等部	普通	33	33	33	99
静岡県立藤枝特別支援学校 焼津分校	知的障害	藤枝市前島2281-1	小学部 中学部 高等部	普通	45	45	45	135
	知的障害	焼津市焼津五丁目5-2	高等部	普通	18	9	18	45
静岡県立袋井特別支援学校 御前崎分校 磐田見付分校	知的障害	袋井市高尾2753-1	小学部 中学部 高等部	普通	48	39	42	129
	知的障害	御前崎市池新田2907-1	高等部	普通	18	18	18	54
	知的障害	磐田市見付2031-2	高等部	普通	18	18	18	54

照 表

改 正 後

静岡県立御殿場特別支援学校	知的障害	御殿場市神山1553-3	小学部 中学部 高等部	普通	24	<u>24</u>	<u>33</u>	81
静岡県立沼津特別支援学校 伊豆田方分校 愛鷹分校	知的障害	沼津市大塚823-1	小学部 中学部 高等部	普通	48	48	<u>48</u>	<u>144</u>
	知的障害	田方郡函南町塚本961	高等部	普通	9	<u>9</u>	<u>18</u>	36
	知的障害	沼津市岡一色875	高等部	普通	18	<u>18</u>		<u>36</u>
静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校	知的障害	富士市大淵3773-1	小学部 中学部 高等部	普通	<u>33</u>	<u>48</u>	<u>39</u>	<u>120</u>
	知的障害	富士宮市宮北町233	高等部	普通	27	27	27	81
静岡県立清水特別支援学校	知的障害	静岡市清水区八坂東一丁目16-1	小学部 中学部 高等部	普通	30	<u>30</u>	<u>39</u>	99
静岡県立静岡南部特別支援学校	肢体不自由	静岡市駿河区曲金五丁目3-30	小学部 中学部					
静岡県立静岡北特別支援学校 南の丘分校	知的障害	静岡市葵区漆山796	小学部 中学部 高等部	普通	<u>57</u>	48	<u>48</u>	<u>153</u>
	知的障害	静岡市駿河区有東三丁目4-17	高等部	普通	18	18	18	54
静岡県立中央特別支援学校	肢体不自由	静岡市葵区漆山777	小学部 中学部 高等部	普通	<u>30</u>	33	33	<u>96</u>
静岡県立藤枝特別支援学校 焼津分校	知的障害	藤枝市前島2281-1	小学部 中学部 高等部	普通	<u>54</u>	45	45	<u>144</u>
	知的障害	焼津市焼津五丁目5-2	高等部	普通	18	<u>18</u>	<u>9</u>	45
静岡県立袋井特別支援学校 御前崎分校 磐田見付分校	知的障害	袋井市高尾2753-1	小学部 中学部 高等部	普通	<u>45</u>	<u>48</u>	<u>39</u>	<u>132</u>
	知的障害	御前崎市池新田2907-1	高等部	普通	18	18	18	54
	知的障害	磐田市見付2031-2	高等部	普通	18	18	18	54

新 旧 対

規則名 静岡県立特別支援学校学則（平成19年静岡県教育委員会規則第8号）

改 正 前

静岡県立浜北特別支援学校	知的障害	浜松市浜北区 中瀬1621	小学部 中学部 高等部	普通	33	39	33	105
静岡県立天竜特別支援学校	病弱	浜松市天竜区渡 ヶ島201-2	小学部 中学部 高等部	普通	18	21	18	57
静岡県立浜松特別支援学校	知的障害	浜松市南区江之 島町1266-2	小学部 中学部 高等部	普通	48	39	39	126
磐田分校	知的障害	磐田市西貝塚 3577-1	小学部 中学部					
城北分校	知的障害	浜松市中区住吉 五丁目16-1	高等部	普通	18	18	18	54
静岡県立西部特別支援学校	肢体不自由	浜松市北区根洗 町130	小学部 中学部 高等部	普通	24	15	21	60
静岡県立浜名特別支援学校	知的障害	湖西市新居町 浜名1855-71	小学部 中学部 高等部	普通	21	24	12	57

照 表

改 正 後

静岡県立浜北 特別支援学校	知的障害	浜松市浜北区 中瀬1621	小学部 中学部 高等部	普 通	42	33	39	114
静岡県立天竜 特別支援学校	病弱	浜松市天竜区渡 ヶ島201-2	小学部 中学部 高等部	普 通	18	18	21	57
静岡県立浜松 特別支援学校	知的障害	浜松市南区江之 島町1266-2	小学部 中学部 高等部	普 通	48	48	39	135
磐田分校	知的障害	磐田市西貝塚 3577-1	小学部 中学部					
城北分校	知的障害	浜松市中区住吉 五丁目16-1	高等部	普 通	18	18	18	54
静岡県立西部 特別支援学校	肢体不自由	浜松市北区根洗 町130	小学部 中学部 高等部	普 通	21	24	15	60
静岡県立浜名 特別支援学校	知的障害	湖西市新居町 浜名1855-71	小学部 中学部 高等部	普 通	15	21	24	60

第16回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
1	静岡県教育委員会における今後の具体的取組 (学力向上対策に関する取組)	1
2	県立高等学校実習助手採用第2次選考試験の結果	4
3	日中青年代表交流(中国・県内)報告	5
	平成25年12月の主要行事予定	
4	<非>平成26年度当初予算 部局調整案の概要	非
5	<非>静岡県教育職員特別免許状審議委員会の結果	非

静岡県教育委員会における今後の具体的取組

(教育政策課)

1 短期的な取組

- (1) Eジャーナルへの「学力向上」特集の掲載(学校教育課、教育政策課)
 - ・今後5回の構成内容についての検討
 - ・学力向上に取り組んでいる教育実践校のアンケートのまとめ
 - ・具体的授業例 等
- (2) 全国学力・学習状況調査の問題や結果の活用促進及び授業改善の視点の共有化
総合教育センターHPによる過去問題集の発信(総合教育センター)
 - ・指導主事による解説や授業展開の工夫を加える
 - ・事前周知のための方法について
総合教育センター指導主事の学校訪問における学校への具体的指導
(総合教育センター)
 - 教科等指導リーダー研修会(平成26年2月)における指導リーダーへの具体的指導
(総合教育センター)
 - リーフレットの活用(学校教育課)
 - ・事前周知のための方法について
- (3) 年度末の学校対象調査による「全国学力・学習状況調査の問題・結果の活用」に関する検証(教育政策課)
 - ・テスト結果との相関について

2 中・長期的な取組

- (1) 小学校5年生を対象にした国語、算数、理科における評価問題(チア・アップシート等)の実施(総合教育センター)
 - ・総合教育センターによる採点結果を集めた分析と授業検証
- (2) 読書活動の充実(社会教育課、総合教育センター)
 - ・質の高い本の選出
 - ・「本とともにだち」の小学校版の改訂(平成26年4月)
 - ・学校図書館を活用した授業による言語活動の充実
 - ・学校図書館を活用した授業の研修と研究(学校図書館通信による各学校への情報発信)
- (3) 経験段階別研修(初任研、5年研、10年研)参加者を対象とした授業改善の視点の共有化(総合教育センター)

学力向上に向けた取組

(学校教育課小中学校教育室)

1 市町教育委員会教育長正副会長と県教育長との協議

(1) 日時 平成 25 年 11 月 6 日(水)午後 3 時～

(2) 内容

学力向上に向けた市町教育委員会と県教育委員会が連携して取り組めること

- ・静岡県の子どもの学力向上のための提言
- ・提言具現化のための実践例

(3) 協議の主な意見

- ・学力向上に向けた市町教育委員会と県教育委員会が連携して取り組めること
- ・今回の提言は、県と市町教育委員会が連携をしながらまとめ上げ、県と市町の教育長代表者会として出すことに大きな意義がある。
- ・提言のリード文で「静岡県としてどういう人材を育てていくのか」を押さえることが大切である。
- ・提言 2「学習指導要領が求める学力を明確にし、授業改善に努めます」を学力向上の本質であるので提言の先頭にしたい。
- ・県教育委員会の学力向上に向けた方針や具体策について研修主任に直接指導する場を設定してほしい。
- ・補充指導の外部人材の活用には、地域住民の方以外にも高校生の活用も考えられるのではないかと。具体的な取組の紹介もしてほしい。
- ・指導主事の学校訪問での指導が学力向上に向けて、非常に重要である。県や市町の指導主事の指導力向上に努めたい。

2 第 2 回学力向上対策本部

(1) 日時 平成 25 年 11 月 11 日(月)午後 5 時～

(2) 内容<静岡県教育委員会における今後の具体的取組>

ア 短期的な取組

- ・E ジャーナルへの「学力向上」特集の掲載
- ・全国学力・学習状況調査の問題や結果の活用促進及び授業改善の視点の共有化

- ・年度末の学校対象調査による「全国学力・学習状況調査の問題や結果の活用」に関する検証

イ 中・長期的な取組

- ・小学5年生を対象にした国語、算数、理科における評価問題（チア・アップシート等）の実施
- ・読書活動の充実
- ・経験段階別研修（初任研、5年研、10年研）参加者を対象に授業改善の視点の共有化

3 第3回学力向上推進協議会

(1) 日時 平成25年11月20日（水）午前9時30分～

(2) 内容

学力向上推進協議会報告書（案）の内容検討

(3) 協議の主な意見

- ・小学校では「授業が分かる」と回答した児童の割合は高いが、それが学力調査結果に結びついていない。「分かる」と「できる」の間を埋めていくことが大切であり、重要な授業改善の視点である。
- ・小学校国語A問題の平均正答率が低かった一つの要因として、後半の問題に対する無解答率の高さが関係していることは分かる。平成19年度の無解答率を比較分析すると本県の課題がより鮮明になり、対応も明確になるのではないかと。
- ・県教委と市町教委と学校が一体となって取り組むことが大切。市町教育長代表者会の5つの提言に則って、本市の検証委員会で独自に検討し、実態に合った具体策を学校に伝えている。
- ・報告書から誤解を生まないよう丁寧に説明を加えたい。例えば、テレビの視聴時間と調査結果の相関関係から「テレビを見ることは悪いことだ」という偏った指導をさせないよう保護者に伝えたい。家庭での過ごし方について自分で計画を決めて行動できる子に育てていくことが大切である。
- ・35人学級編制等の配置は、学力調査の結果との明らかな相関は認められないが、生徒指導・生活指導・心の安定に大きな効果がある。
- ・小学校における低下要因、中学校における安定要因は、数値データをもとによく分析されており、納得できるものである。
- ・市教委としては、本会の報告書は学力向上対策に取り組んでいることの裏付けとなっており、たいへん参考になった。意味深い報告である。

(件 名) 県立高等学校実習助手採用第 2 次選考試験の結果

(学校人事課)

1 選考試験の実施概要

試験区分、日程	試験内容	主な評価項目
第 1 次選考試験 9 月 29 日 (日)	筆記試験 (一般教養、専門)	必要な知識
	個人面接	資質、適性
発 表 : 10 月 18 日 (金)		
試験区分、日程	試験内容	主な評価項目
第 2 次選考試験 10 月 30 日 (水)	個人面接	資質、適性
	適性検査	
発 表 : 11 月 20 日 (水)		

2 志願者数及び第 2 次選考合格者数

職種の 区分	専門分野	志願者数	第 1 次選考試験 合格者数	第 2 次選考試験 受験者数	第 2 次選考試験 合格者数
理科		29	5	3	2
農業	園芸	27	5	5	2
工業	機械	15	8	8	4
	電気・電子・通信	11	4	4	1
商業		13	3	3	1
水産	栽培漁業	3	2	2	1
	機関	2	1	1	0

3 今後の日程

- (1) 職務遂行に必要な健康状態にあるかについての審査
- (2) 第 2 次選考試験合格者の採用承諾確認 平成 25 年 12 月 13 日 (金) 必着
- (3) 3 月教育委員会定例会において採用予定者の議案を上程
- (4) 平成 26 年 4 月 1 日 (火) 辞令伝達

(件 名)

日中青年代表交流 (中国 ・ 県内) 報告

(社会教育課)

県と中国浙江省の友好交流と相互発展の促進を目的として、静岡県内の各分野の青年代表 26 人が、中国浙江省の青年代表と浙江省及び県内にて交流を行った。人脈形成や意見交換等を通じて、両県省の今後を担う青年が相互理解と信頼関係を深めた。

来月には最終セミナーを開催し、県内青年が、今後の交流への取組に関する「日中交流架け橋プラン」を発表する。

1 浙江省交流

(1) 日 時 平成 25 年 8 月 9 日 (金) ~ 8 月 16 日 (金) 7 泊 8 日

(2) 場 所 中国浙江省杭州市・平湖市他省内各地、上海市

(3) 訪中者 静岡県青年交流代表団 31 人

〔内訳〕 団長 栗原 績日中青年代表交流実行委員会会長
県内青年 26 人、事務局員 4 人



ホームステイでの様子

(4) 日 程

	8/9(金)	8/10(土)	8/11(日)	8/12(月)	8/13(火)	8/14(水)	8/15(木)	8/16(金)
午前		西湖遊覧 茶葉博物館見学	ホームステイ 歓迎レセプション	現地企業 (中国移動通信) 研修	杭州 グループワーク	日系企業 (SSK 7-11 現地法人) 研修	上海 グループワーク	上海浦東空港
午後	静岡空港 上海浦東空港 杭州市	対面式 ホームステイ		グループ別 企業等研修	現地企業 (阿里巴巴、伝化集団) コース別研修	西塘視察 上海市 上海交流夕食会		静岡空港

(5) 参加者アンケートより (抜粋)

「国内で報道から得られる情報とは全く違う中国の現実を知った。政治的な反日感情は存在しながらも、個々人は友好の姿勢を持っていることが分かった。」(小売業)

「上海交流夕食会での在留邦人との情報交換で視野が広がった。今後の人生の中で自分がやりたいこと、志を持つことができた。」(情報通信業)

2 静岡県交流

(1) 日 時 平成 25 年 11 月 1 日 (金) ~ 11 月 4 日 (月) 3 泊 4 日

(2) 場 所 県庁、ホテルアソシア静岡他県内各地

(3) 来静者 浙江青年友好代表団 20 人

〔内訳〕 団長 俞 中 浙江省青年連合会常務委員
副団長 盛 楽 浙江省青年連合会秘書長
浙江省青年 17 人、通訳 1 人



意見交換会での代表者発表

(4) 日 程

	11/1(金)	11/2(土)	11/3(日)	11/4(月)
午前	上海浦東空港 静岡空港	県内学校視察 (菊川市立堀之内小学校)	ホームステイ	県内企業視察 (サッポロビール静岡工場)
午後	知事表敬 歓迎レセプション	青年意見交換会 ホームステイ		

(5) 参加者アンケート結果より (抜粋)

「意見交換会では、中国人の考え方がよく理解できた。国は違うが、基となる思想や感情は近いものがあると感じた。」(物流業)

「ホームステイでは、地元の産業や祭りを体験してもらい、楽しんでもらえた。」(教員) 「交流相手は来日できなかったが、周囲 (同市在住青年) とともにグループでおもてなしできた」(団体職員)

(別添)

平成25年度 日中青年代表交流 ホームステイ・マッチング名簿

静岡県青年26人(平均年齢31.0歳)

浙江省青年26人(平均年齢35.1歳)

番号	班	氏名	性別	所属・役職	氏名	性別	所属・役職
1	1	石井 孝治	男	静岡市議会議員	沈 醒	男	温州市青年連合会副主席
2		鍛冶澤 一平	男	静岡県農業協同組合中央会監査部副主査	邵文武	男	杭州興発パネ有限公司総経理
3		木村 晋吾	男	清和海運株式会社通関部通関チーム主任	張紅海	男	浙江漁婆婆食品有限公司総経理
4		高橋 知子	女	医療法人社団柴山クリニック技師長	于 琪	女	紹興県青年連合会主席
5		石原 結	女	静岡文化芸術大学	吳曉昱	女	中国太平洋財産保険株式会社杭州センター営業三部副総経理
6		平松 直人	男	袋井市立袋井北小学校教諭	段毓鋒	男	杭州上城区青少年活動センター主任補佐
7	2	丸山 日出海	男	株式会社天野回漕店通関部通関課	黄筱璐	男	嘉興市嘉善高速公路投資開発有限公司副総経理
8		渡辺 勝	男	静岡県立中央図書館調査課一般調査係主任	胡 東	男	浙江図書館図書文献服務部主任
9		沖 美和子	女	菊川市立堀之内小学校教諭	王笑笑	女	長興県青年連合会主席
10		馬場 智子	女	袋井商工会議所経営支援グループ記帳専任職員	孫津京	女	杭州生態園有限公司代表取締役
11		太田 恵輔	男	有限会社太田会計事務所公認会計士	姜紀勇	男	浙江天贊弁護士事務所副主任
12	3	長倉 俊之	男	静岡県庁企画広報部地域外交課主任	葉 斌	男	麗水市中心病院消化内科主任
13		矢熊 裕香	女	静岡県農業協同組合中央会監査部	張 穎	女	温岭市青年連合会主席
14		大石 有香	女	静岡県立田方農業高等学校ライフデザイン科教諭	陳 英	女	悠然閣学生社団指導教師
15		竹内 佑騎	男	ホテルクエスト清水常務取締役	袁成国	男	杭州国成建設工程有限公司代表取締役
16		朝比奈 拓也	男	サンワ環境整備株式会社	李成波	男	浙江賓果情報科学技術有限公司代表取締役
17	4	米田 章太郎	男	加和太建設株式会社	賀興友	男	杭州福布斯裝飾設計工程有限公司代表取締役
18		中西 雄亮	男	小山町教育部こども育成課学校教育班主査	葛志宏	男	海寧市青年連合会副主席
19		佐藤 真弥佳	女	静岡朝日テレビ報道セクション記者	宋意麗	女	青年時報民生新聞部副主任
20		外村 泰気	男	静岡県信用保証協会総務部経理課主任	邵利民	男	浙江医学高等専門学校学生処処長補佐
21		木下 真澄	女	静岡県立浜松東高等学校教諭	方 麗	女	寧波市青少年宮情報管理部部長
22	5	神山 裕正	男	三島商工会議所産業支援課記帳専任職員	鄭 航	男	中国電信浙江公司法律事務経理
23		長岡 歩美	女	静岡県立稲取高等学校事務長	王 雁	女	浙江青年専修学院事業発展部副主任
24		亀山 圭孝	男	鈴与株式会社コンテナターミナル部	林 励	男	熙高集団副総裁
25		山村 耕史	男	島田市立金谷小学校教諭	顧昌盛	男	台州市青少年活動センター副主任
26		荻原 直子	女	荻原製茶	王曉雲	女	金華市飛浪广告有限公司総経理

印は、仕事等の都合により、静岡県交流不参加。

〔職種内訳〕

(左：県、右：浙江省)

	25年度
会社員	9
団体職員	5
教員	5
公務員	4
議員	1
その他	2
計	26

	25年度
青連	5
会社員	12
公務員	4
教育	3
その他	2
計	26